

ANDERSEN GROUP

2020年6月12日
株アンデルセン・パン生活文化研究所

広島アンデルセン

2020年8月1日(土) オープン内容の一部変更について

株式会社アンデルセン・パン生活文化研究所(本社:広島市中区、代表取締役社長:沼田 二郎)は、オープンに向けて準備を進めております広島アンデルセンについて、新型コロナウイルス感染症の収束が予測困難な状況を受け、既に発表しておりますオープン内容について、一部変更することを決定いたしました。

1)オープン日について

1948年の創業から72年後の2020年8月1日を、アンデルセングループ 旗艦店の新たなスタートの日と定めており、オープン日について当初の予定通りといたします。

2020年8月1日(土) オープン

2)オープン内容について

お客様と従業員の安全を最優先に、慎重に検討を重ねたうえで、8月1日オープン内容を下記の通り変更いたします。

- 8月1日から当面の間は1F ベーカリーマーケットフロア(ジャン=ポール・エヴァンを含む)及び屋外ヒュッゲパークを中心とした営業とし、2F以上のフロア(2F アンデルセンキッチン、3F カルチャーフロア、4・5F パーティフロア)については、情勢を見て段階的に営業範囲を広げていきます。
- 2F アンデルセンキッチンのメニューについては、ご家庭や職場で広島アンデルセンの味をお楽しみいただけるよう、テイクアウト、デリバリーサービスでご提供します。

<8月1日にオープンするエリア>



1F ベーカリーマーケット

パンを中心にデリ、ワイン、チーズ、スイーツ、フラワー、グロッサリーを揃え、ショッピングを中心にお楽しみいただけます。



ヒュッゲパーク

緑に囲まれた屋外を飲食スペース、憩いの空間としてご利用いただけます。

このリリースに関するお問い合わせは
株アンデルセン・パン生活文化研究所 広報室まで。
TEL:082-240-9409/070-5422-0188
〒730-0045 広島市中区鶴見町2-19 ルーテル平和大通りビル

ANDERSEN GROUP

2020年3月4日発表の新店概要と、今回の変更点

広島アンデルセン 全館概要

創業の精神を具現化した店舗である広島アンデルセン。1967年のオープンから育て実らせてきたパンを中心とした食文化、創業の地広島で長い時を経た歴史的建物、地元の皆様との思い出の数々など、これまで大切にしてきたことを引き継ぎ、そしてさらに新たな価値を生み出し提供する店舗でありたい。

このような想いで、新店舗では、全館を「実り」、「時・暦」、「地元」、「環境」の4つの視点でつなぎます。

商品、サービスは、アンデルセングループがお手本とするデンマークから、そして高木俊介メモリアルアンデルセン芸北100年農場から学んできたことを表現。大地で作物が実るように、暮らしに豊かな実り(モノやコト、人)をもたらす、そんな店舗を目指します。例えば、その季節だから楽しめる旬、海の幸・山の幸に恵まれた広島だから楽しめるおいしさ、食を楽しみそれを未来のエコにつなげること、お客様の大切な思い出を過去から未来に引き継ぐこと。全館を有機的につなぎます。」

広島アンデルセン 各フロア概要

4・5F パーティフロア	Stylish Denmark(スタイリッシュデンマーク)をコンセプトにした、大小4つの宴会場をご用意。ウエディングをはじめ、人と人とのさまざまな出会い、ご縁が実る時間を演出します。
3F カルチャーフロア	情報の広がり、集う人とのつながりを通じて、暮らしを豊かにするお手伝いを。ベーキングスクール、フラワースクールなど人気の講座に加えて、クッキングスクールなどのカリキュラムも展開します。
2F アンデルセンキッチン	「広島」「旬」「デンマーク」をテーマに、朝食、ランチ、ディナーそれぞれの時間帯に合わせたメニューをご提供。パンを中心に、おいしさで笑顔を広げます。
1F ベーカリーマーケット ジャン=ポール・エヴァン	広島アンデルセンこだわりのパンを中心に、パンとの相性を考え丁寧に選び抜いたデリ、ワイン、チーズ、スイーツ、フラワー、グロッサリーが揃います。
1F 屋外 HYGGE Park (ヒュッゲパーク)	人々が集い、木陰のやさしさの中、旬のおいしさを楽しむ空間。カフェとしてのご利用はもちろん、さまざまなイベントを企画し、広島の街中に賑わいを作ります。

2F 客席利用及び3~5Fについては情勢を見て、段階的に営業範囲を拡大予定。営業開始時期や、予約開始時期・方法等の詳細は、決まり次第、随時HP等でお伝えします。

2020年8月1日より営業開始。

1F 店内での飲食は当面見送り、ヒュッゲパークをイートスペースとしてご利用いただきます。

ヒュッゲパークでのイベントは当面中止。

2F アンデルセンキッチンのメニューはデリバリー、テイクアウトサービスからスタートします。

広島アンデルセン 建物概要

名称	広島アンデルセン
所在地	広島市中区本通7-1
階数	地上5階
延床面積(約)	3,400 m ² 1F 780 m ² /2F 660 m ² /3F 660 m ² /4F 640 m ² /5F 640 m ² ヒュッゲパーク 260 m ²
構造	鉄筋コンクリート

ANDERSEN GROUP

3)その他

・7月30日メディア向け内覧会は当初の予定通り実施いたします。ただし、同日開催予定の一般向け内覧会については中止いたします。

・8月1日のオープニングイベントは中止いたします。

・オープン当日及びオープン後の当面の期間は、混雑の状況を見ながら、店内への入店人数や時間等について制限を設けさせていただくことを検討しております。

・オープン時間については、現在検討中です。オープン時の入店方法等を含め、詳細は7月30日メディア向け内覧会でお伝えいたします。

【広島アンデルセンオープンに関する、今後のスケジュール】

2020年7月中旬	デリバリー・テイクアウトメニュー、 キッチンカーに関するメディア発表(予定)
2020年7月28日(火)	竣工式(非公開)
2020年7月30日(木)	メディア向け内覧会
2020年8月1日(土)	オープン

(参考資料) アンデルセングループとデンマーク

お手本は、いつもデンマーク。

広島アンデルセンの店名は、お手本とする国 デンマークを代表する童話作家ハンス・クリスチャン・アンデルセンからいただいています。

アンデルセングループが、北欧の小さな国 デンマークを企業活動のお手本とするきっかけとなったのが、1959年に創業者 高木俊介がデンマーク・コペンハーゲンのホテルの朝食で食べたデニッシュペストリーでした。そのおいしさを日本のお客様にもお届けしたいとの一心で、デンマークとの交流を重ねる中で、デンマークという国の在り方そのものに魅了されたアンデルセングループは、デニッシュペストリーの紹介にとどまらず、そこに暮らす人たちの豊かな生き方も日本のお客様に伝えたいと企業活動を続けています。

Hygge(ヒュッゲ)

Hygge(ヒュッゲ)とは、「人と人とのふれあいから生まれる、温かな居心地のよい雰囲気」を表すデンマーク語。さりげないけれど日常のすみずみにある幸せを大切にするデンマークの人たちの暮らしぶりを象徴する言葉です。

デンマークの人たちが暮らしの中で大切にしているヒュッゲを、アンデルセングループの商品、サービス、店舗を通じてお届けしたい。そんな思いを込めて、1988年広島アンデルセン2回目の改装コンセプトを「ヒュッゲの街」とするなど、広島アンデルセンを筆頭に、アンデルセングループの商品、サービス、店舗のすべてで表現する大切な言葉となっています。